

# 海況速報

平成 21 年度 第 4 号 (通算 No.130)  
平成 21 年 10 月 27 日  
北海道立水産試験場



内容についてのお問い合わせは  
中央水産試験場 海洋環境部  
Tel 0135-23-4020  
ckaiyou@fishexp.pref.hokkaido.jp

## 9 月中旬～10 月中旬の海況

### ☆日本海海域

岩内湾西方沖に暖水渦 (中心: 100m 層水温 10℃), 積丹半島北西沖に冷水渦 (中心: 100m 層水温 6℃), 羽幌西方沖に暖水渦 (中心: 100m 層水温 11℃) がみられます。対馬暖流 (100m 層水温 6℃ 以上) は, これらの渦の西方を流れており, 本道から大きく離岸した流路になっています。また, 道北の J1 線では, 沖合冷水の本道側への張り出しがみられます。J4 線での対馬暖流の流量は, 例年並みになっています。

水温は, 羽幌沖の暖水渦がみられる海域で, 例年よりも 2～4℃高くなっています (水温偏差表参照)。また, 冷水渦, 沖合冷水の張り出しがみられる海域で, 例年よりも 2～4℃低くなっています (水温偏差表参照)。

余市における旬平均水温は, 8 月下旬から 10 月中旬は, 「やや低い」か「平年並み」になっています。

### ☆道東太平洋海域

道東のはるか沖合の 41-30N, 146-00E 付近には, 黒潮系北上暖水 (100m 層水温 9℃以上) がみられます。また, 50m 層水温の水平分布から, 道東のごく沿岸では道東沿岸流(\*1)が流れていることがわかります。

水温は, 黒潮系北上暖水の分布する海域で, 例年よりも約 2～8℃高くなっています (水温偏差表参照)。

### ☆オホーツク海海域

オホーツク沿岸を宗谷暖流が順調に流れています。

水温は, 表面で例年よりも約 2～4℃高い海域が広くみられます (水温偏差表参照)。この高水温化は, 水温の観測時期が例年よりも半月ほど早かったことと, 観測した時期においても表面水温は例年よりも高くなっていたこと (函館海洋気象台ホームページ内の「北日本沿岸域の詳細な海面水温の情報 (試験公開)」を参照) が要因と考えられます。

### ☆道南太平洋海域

例年のこの時期では, 津軽暖流は渦モード (\*2) ですが, 今回の観測から, 津軽暖流は前回に引き続き渦モードになっていません。

水温は, 50～100m 層を中心に, 例年よりも約 2～4℃低くなっています (水温偏差表参照)。

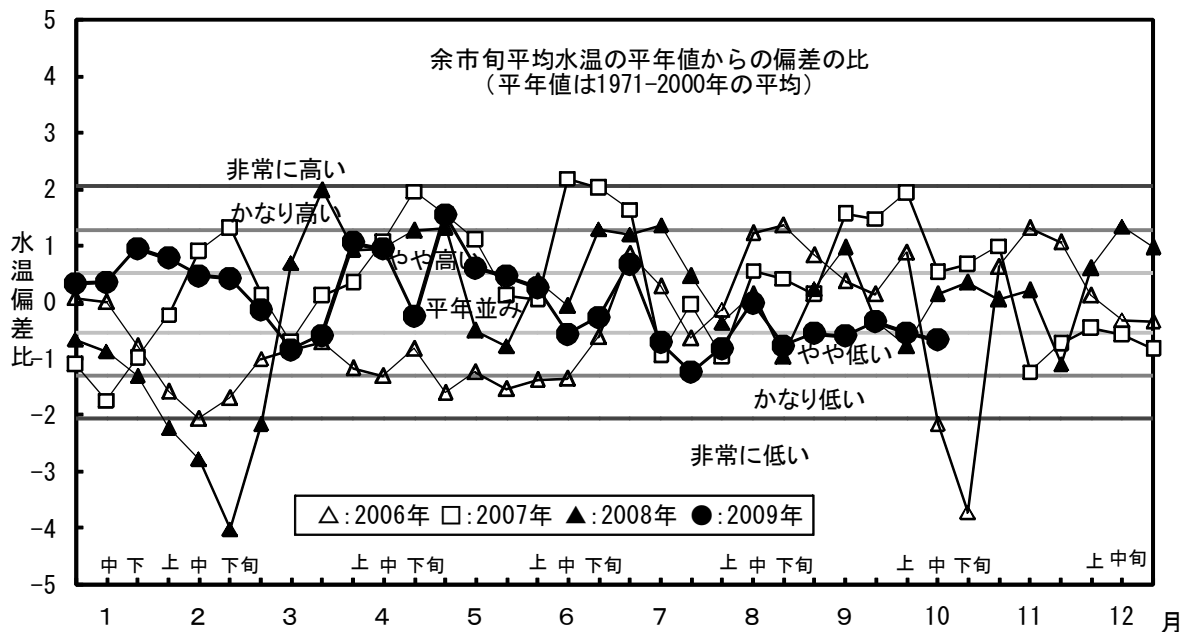
\*\*\*\*\*

資料	観測期間	観測海域
中央水試 (おやしお丸)	2009/10/06-10/07	(道西日本海海域)
稚内水試 (北洋丸)	2009/09/28-09/29	(道北日本海海域)
稚内水試 (北洋丸)	2009/09/14-09/16	(オホーツク海海域)
釧路水試 (北辰丸)	2009/10/19-10/22	(道東太平洋海域)
函館水試 (金星丸)	2009/09/29-09/30	(道南太平洋海域)

\*\*\*\*\*

\* 1 : 夏～秋季に道東沿岸を流れるオホーツク海起源の沿岸流を道東沿岸流と呼んでいます。

\* 2 : 津軽暖流が津軽海峡から襟裳岬まで大きく張り出してから南下している状態を「渦モード」と呼びます。これに対して、津軽暖流が青森県尻屋埼からすぐ岸沿いに三陸方面へ南下している状態を、津軽暖流の「沿岸モード」と呼んでいます。



「海況速報」は中央水産試験場ホームページに掲載しております。

また、同サイトにて余市前浜水温がご覧になれます。

<http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/exp/central/kaiyou/index.htm>

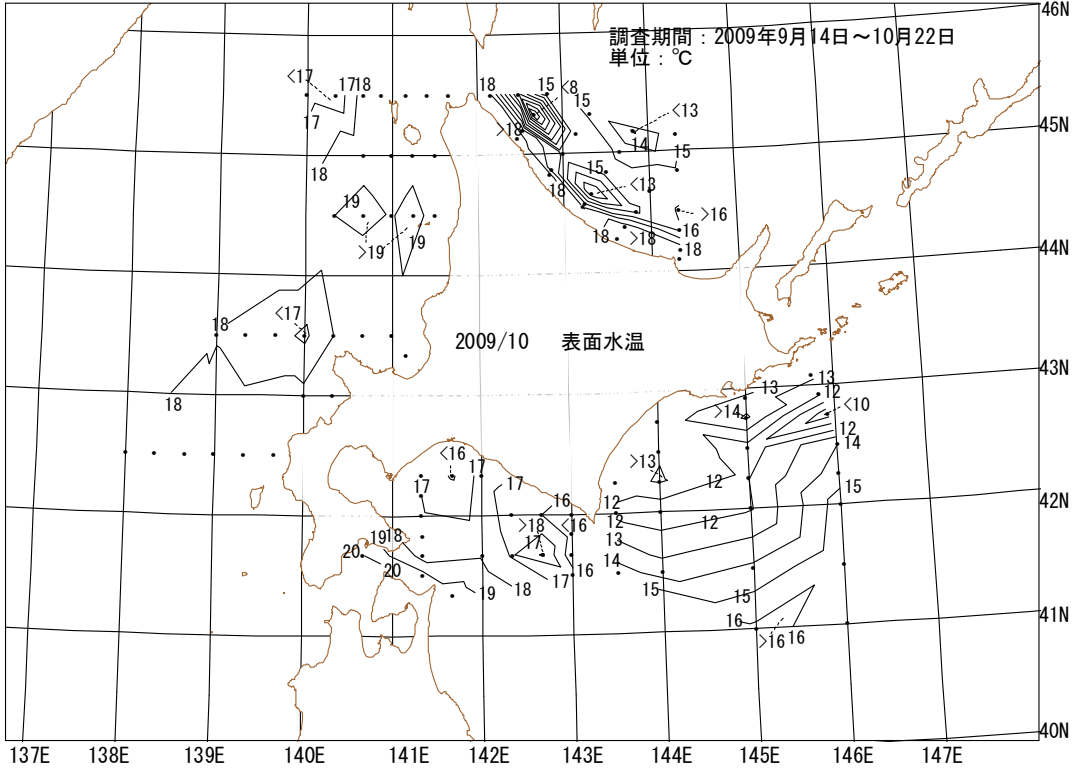
余市前浜水温の携帯サイトはこちらから

<http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/exp/central/kaiyou/keitai/k-index.html>

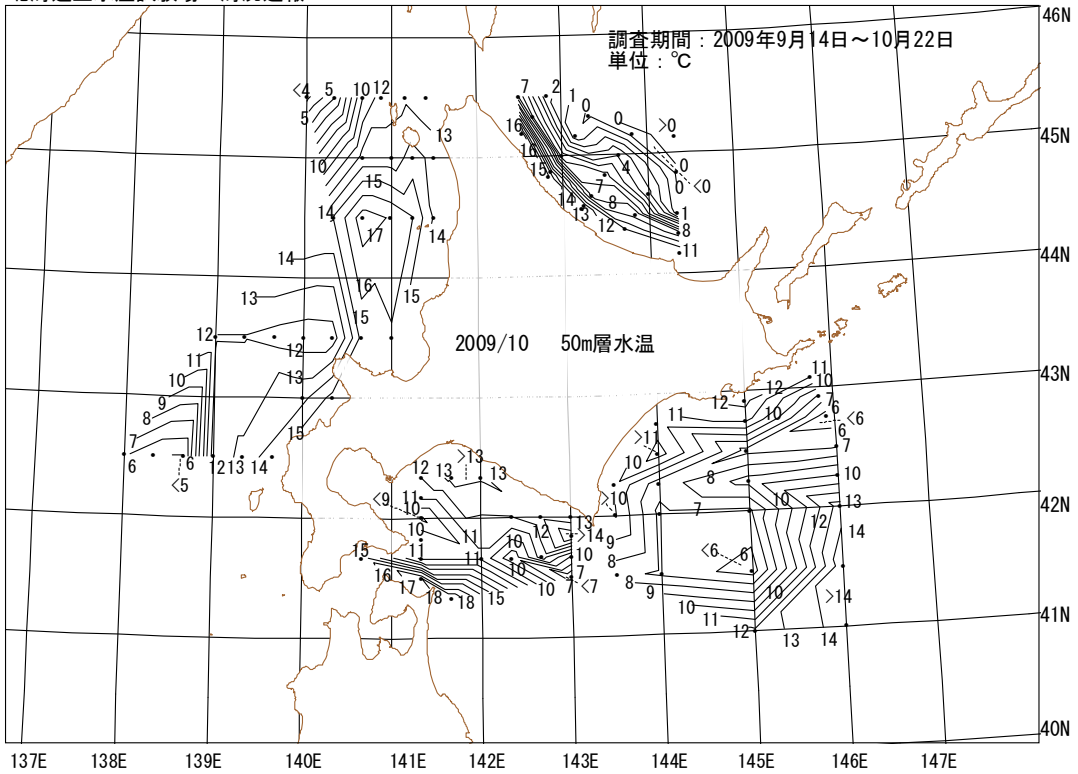
右に QR コードがあります。



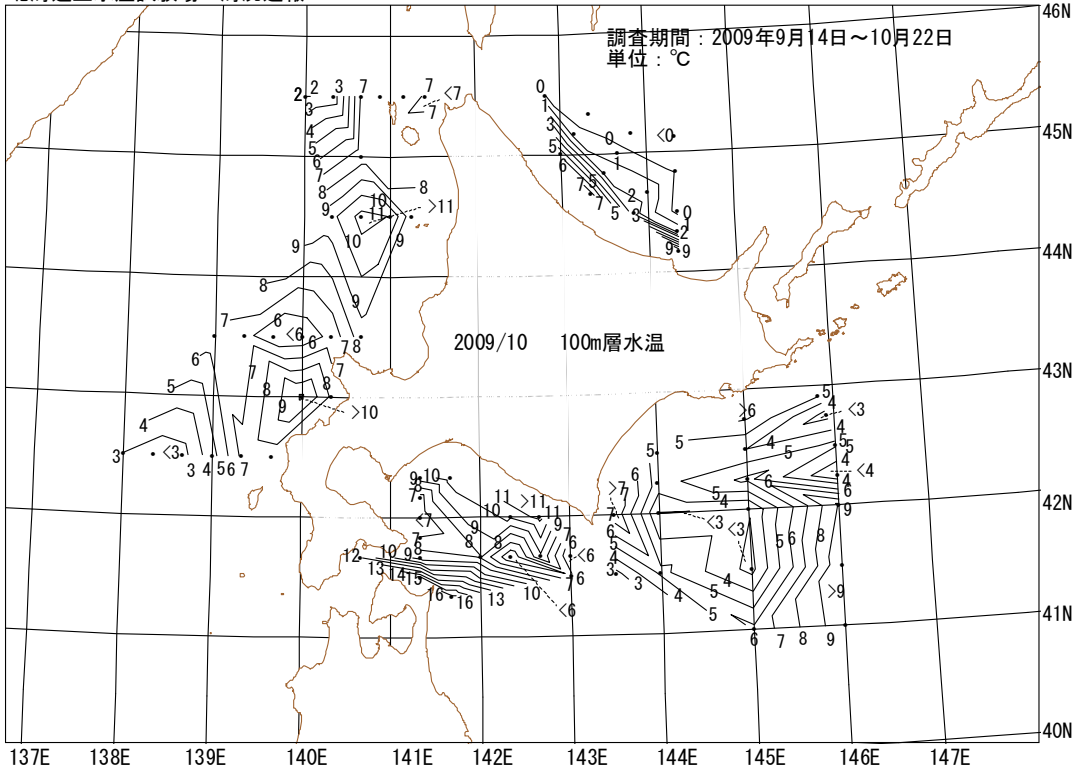
北海道立水産試験場 海況速報



北海道立水産試験場 海況速報



北海道立水産試験場 海況速報



北海道立水産試験場 海況速報

